



## 8月10日(木):第2回幹事会開催

### ◆ 内 容 ◆

- 1 歴史的都心地区の交通の現状
- 2 交通社会実験内容(案)
  - ・四条通及び細街路全体における実験案
  - ・三条通における実験案
- 3 交通実態調査及びアンケート調査(案)

### ◆ 主な意見 ◆

- ・四条繁栄会としては、烏丸通から川端通間でのトランジットモール化を望んでいる
- ・タクシーが多い。タクシーベイを設置しない案も考えられるのではないか
- ・四条通には、バスが多すぎる。トランジットモールの実験時にあわせて、市バスの運行本数減、改編に取り組む意欲はあるのか
- ・四条通、三条通の取組と併せて、河原町通など南北の通りと一体的に取り組む必要がある
- ・四条通と河原町通については、歩道幅員の拡大と併せて、一方通行化ができないか

### ◆ とりまとめ ◆

- ・四条通の実験内容として、トランジットモール化を目指し、検討事項の精査を行っていく実験期間は1~2週間程度として平日・休日両方実施するイメージで検討を行う
- ・四条通や河原町通の一方通行化については、提案として残すが、議論に時間がかかることから、実験に向けては、トランジットモール化を検討する
- ・三条通の実験内容としては、可能であれば歩行者自転車専用道路化を目指す
- ・実験期間は1~2週間程度として、四条通と一体的に取り組む
- ・上記2項目の検討に当たっては、今秋に行う交通実態調査及びアンケート調査の調査結果を参考として、細部を詰めていくこととする
- ・交通実態調査及びアンケート調査については、9~10月に実施

## 9月12日(火):第2回協議会開催

### ◆ 内 容 ◆

- 1 平成18年度 交通実態調査及びアンケート調査の内容と実施時間
- 2 平成19年度 交通社会実験の実施日程
- 3 幹事会における検討事項の報告
- 4 河原町三条交差点における歩行者空間の確保について
- 5 都心部における放置自転車等実態調査結果報告
- 6 三条小橋商店街(河原町通~三条大橋)における「歩行者天国」実験について
- 7 三条あかり景色の実施について

### ◆ 主な意見 ◆

- ・必ずしもマイカーで来る必要のない方については、公共交通や徒歩・自転車への手段転換を促進する必要がある
- ・四条通でトランジットモールをした場合、空間を占有するバス・タクシーは、これを活かす義務がある
- ・マイカーを規制すれば、都心への買い物客が少なくなることを懸念するので、調査・実験には反対である
- ・タクシードライバーのマナー向上が必要

### ◆ とりまとめ ◆

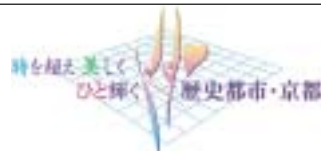
- ・交通実態調査・アンケート調査は、本日の意見を可能な範囲で反映してうえで10月上旬に実施する
- ・来年度実施する交通社会実験は、9~10月に、少なくとも10日間程度実施することが望ましい



お問い合わせ先等

■京都市都市計画局交通政策室

TEL.:075-222-3483 FAX.:075-213-1064  
<http://www.city.kyoto.jp/tokei/trafficpolicy/index.html>



京都市印刷物  
第183118号